

質 問 者 鈴 木 公 義

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 漁業共済の加入促進を	震災により、本町の漁業者は減少したものの、養殖を再開した漁業者は、ほぼ震災前の規模まで復旧しました。
	加えて、漁業共済掛け金に対する町の補助により、安定した漁業経営の道筋が見えて来ているところです。
	しかし、漁業共済への町の補助も本年度で終了し、加入率の低下が危惧されるところです。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 漁業共済加入状況と加入率の低下に対する考え方について
	(2) 来年度以降の町による補助の考え方について
	(質問の相手：町長・担当課長)
2 護岸、荷揚場、船揚場の問題点は	震災により、沈下した護岸、荷揚場、船揚場等は、震災前の高さに復旧工事が進められています。
	しかし、以前指摘したように、震災後の自然隆起により、30センチメートルほど高くなり、不便を来しているところです。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 各浜に対する聞き取りを受け、修正した場所、

質問者 鈴木 公 義

[illegible]